

記者発表（配付）資料

平成 25 年 1 月 21 日

所属部課	館 長	副 館 長	担当	連絡先
萩博物館	湯本重男	樋口尚樹	道迫真吾	25-6447

件 名	テーマ展
	「没後 150 年記念 <small>ながいうた</small> 幕末の先覚者長井雅楽」について

今年には長井雅楽が土原の自宅で切腹して 150 年目にあたります。雅楽の名は現在あまり知られていませんが、彼が提唱した「航海遠略策」は、明治政府の富国強兵政策にも通じる画期的な意見だったのです。ところが、雅楽は反対派から失脚に追い込まれ、文久 3 年（1863）2 月 6 日、自ら腹を切りました。一度は藩を代表しながらも、非業の死を遂げた幕末の先覚者長井雅楽を紹介します。

1. 会 期 : 平成 25 年 2 月 1 日（金）～平成 25 年 3 月 31 日（日）
2. 会 場 : 萩博物館エントランスホール（山口県萩市堀内 355 0838-25-6447）
無料で観覧できます。
3. 開館時間 : 午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）
4. 展示内容 : 写真パネル：9 点、書簡など複製物：2 点、実物資料（書籍）：2 点

長井雅楽（1819～1863）は、は直目付役として藩政中枢に参画しました。嘉永 6 年（1853）のペリー来航以来、開国か鎖国かで混戦が続くなか、雅楽は文久元年（1861）「航海遠略策」と称される建白書を藩主に提出します。この意見は、朝廷（公）と幕府（武）が一致協力（公武合体）し、積極的に開国・通商を行って国力を富まし、世界に対峙せんとするもので、藩是とされました。雅楽は朝廷・幕府の間を周旋し、一躍萩藩の名を中央で高めました。しかし翌年、久坂玄瑞らの反対にあい失脚、文久 3 年（1863）2 月 6 日、切腹しました。享年 45。



写真パネル

萩藩重役長井雅楽の肖像画、雅楽が壮絶な切腹をした旧宅、雅楽に公武周旋を託した毛利敬親、藩是を「破約攘夷」に変えた周布政之助、雅楽が朝廷を諂ったと弾劾した久坂玄瑞など

複製物、実物資料(書籍)

長井雅楽が正月に書いた和歌、長井雅楽が穴戸磯に送った手紙
雅楽の唯一の伝記『長井雅楽詳伝』、百年祭記念小冊子『長井雅楽』

5. 関連イベント：萩観光セミナー・ボランティアガイド講座

と き：2月6日(水)午後2時～午後3時

講 師：道迫真吾(当館主任研究員)

演 題：『長井雅楽と航海遠略策』

参加費：無料

主 催：萩おもてなし推進協議会

問い合わせ：萩市観光課(0838-25-3139)